



生産現場の設備保全を学びたい方へ

# やさしい設備の 日常点検・管理の進め方

## ■と き

2024年 5月27日(月)

2025年 1月20日(月)

(1日間コース 10:00~17:00)

## ■と ころ

中産連ビル研修室

名古屋市東区白壁3-12-13

## ■講 師

製造コンサルタント 善木 史郎 氏

設備の保全体制を充実したいと考えながらも、実際は「忙しさや人材育成の難しさによりなかなか進まない…」とお悩みの方も多いことと思います。設備の計画から運転、維持を経て廃却に至るまで、設備が持つ機能を最大限に活用するためには「設備の日常点検・管理」が求められます。本研修では「現場で出来る設備の日常点検・管理」を進めるための見方・考え方について、長年現場で設備保全に携わってきた講師が基本からわかりやすく解説します。

## 対象

## 製造部門、生産技部門の方

- ✓ 稼働率を上げ生産ラインの効率化を図りたい方
- ✓ 設備保全について基礎から学びたい方
- ✓ 設備マンとして保全活動の基本を再確認してレベルアップしたい方

## 研修プログラム

## 1.設備管理の概要

- (1)オリエンテーション
- (2)設備管理の概要
- (3)モノづくりにおける基本思想について
- (4)設備管理・保全の目的と意義

## 2.設備保全活動の概要

- (1)設備保全の基礎知識
- (2)設備保全の役割、設備管理の見方・考え方
- (3)モノづくりのあるべき姿

## 3.製造自主保全の進め方

- (1)保全活動の概要
- (2)保全活動の3要素
- (3)製造部署と保全部署は車の両輪

## 4.問題解決の具体的な進め方

- (1)保全のPDCA事例
- (2)保全業務の評価
- (3)設備管理と保全管理の進め方

## 5.TPM(計画保全)について

- (1)TPM(計画保全)の概要
- (2)TPMの効果
- (3)TPM活動の具体的な進め方
- (4)TPM活動をベースとした経営戦略マトリックス

## 6.【補足】基本・共通要素点検:点検の基本、基本状態の『見える化』『診る化』など

- (1)潤滑管理  
(潤滑の必要性、潤滑材の管理、日常点検候補事項 など)
- (2)機械要素(ねじ、シール、ばね など)
- (3)駆動機器(モータ、軸と軸受け、チェーン伝動、歯車(ギア) など)
- (4)空圧機器  
(エア-3点セット、エア-コンプレッサー、方向制御弁 など)
- (5)油圧機器(油タンク、油圧ポンプ、制御弁、油圧シリンダー など)
- (6)電気機器  
(手動スイッチ類、リミットスイッチ、標示ランプ・ブザー類 など)

## 7.まとめ・質疑応答

# やさしい設備の日常点検・管理の進め方

生産性の高い現場を実現するために設備の日常点検・管理は必要不可欠です!

保全活動の基本を身につけるために、右記の内容を学びます。

- ☑ P・Q・C・D・S・M・Eと言われてもピンとこないの、基本から教えて欲しい。
- ☑ 設備保全が大切なのはわかるが、具体的にどんなことをすればいいのかわからない。
- ☑ チョコ停をなるべく少なくして、稼働率の高い生産ラインを実現したい。
- ☑ 日常管理のための具体的な管理方法はどんなことをすればいいかわからないので、教えて欲しい。

- ① 現場での設備保全を進めるための基礎知識
- ② 自らの職場で設備保全活動を効率的に進めるための手順
- ③ 機器ごとに日常点検管理を行うための具体的なチェックポイント

講師



## 製造コンサルタント 善木 史郎 氏

自動車メーカーにて設備全般の保安全管理業務に長年従事し、生産設備、動力設備の保全や省エネ改善などを担当し数々の実績をあげてきた。技能系教育体系構築にも携わり、自身も教育トレーナーとしても保全教育や電気工事士教育、安全教育などを行い、人材育成にも携わってきた。現在は豊富な経験を活かして研修講師として活躍している。

### 参加者のコメント



生産活動と保全活動の概要について、頭の中で整理できた。  
生産能力をフルに発揮できるように設備の日常点検を徹底したい。

【食品メーカー 生産技術部門】



業務において設備の保全がどれほど大切かわかった。  
事例も豊富でわかりやすい内容だったので、今回学んだ

【化学メーカー 製造部門】

### やさしい設備の日常点検・管理の進め方 参加要項 / 参加申込書 ※必要事項をご記入のうえ、切らずにこのままFAXをお送り下さい。

参加費 (1名様)	中産連会員36,300円(消費税込) 中産連会員外41,800円(消費税込)
申込方法	①・下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずにファックスにてお送りください。 ・中産連ホームページの各セミナー詳細からもお申込み可能です。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ②受講票と請求書を開催日の約2～3週間前に申込責任者宛へ郵送します。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 開催日の前日(土日祝日を除く)・当日・・・・・・・・・・受講料の100%
申込み・問合せ先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 森 〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL052-931-9826 FAX0120-342-340 e-mail: seminar@chusanren.or.jp

年 月 日

会社名 \_\_\_\_\_

〒 \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

FAX \_\_\_\_\_

参加日程	参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス
<input type="checkbox"/> 5/27(月) <input type="checkbox"/> 1/20(月)			
<input type="checkbox"/> 5/27(月) <input type="checkbox"/> 1/20(月)			
<input type="checkbox"/> 5/27(月) <input type="checkbox"/> 1/20(月)			

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数
		百万円	人

中部産業連盟会員(○印をお付けください)      会員      会員外

今回ご記入いただく個人情報、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。  
詳細は当連盟HP(<http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html>)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にシ点のご記入をお願い致します。       セミナーなどの関連情報の案内を希望しない



FAX 0120-342-340

マネジメント研修事業部 森行